



平成 24 年度より、横浜市立小・中学校では、全 142 ブロックで「横浜型小中一貫教育」が全面的にスタートしました。「横浜型小中一貫教育」とは、敷地や校舎を共有するなどの物理的な条件に関係なく、小中学校教職員が情報交換や連携をして、義務教育 9 年間の連続性を図った小中一貫カリキュラムに基づく教育活動を推進することです。このことによって、子どもの学力の向上や児童生徒指導上の課題の解消を目指します。


錦台中ブロックの小中一貫教育について、紹介します。




錦台中学校
401-3644



西寺尾第二小学校
421-4124



西寺尾小学校
431-1279



「あいさつ運動」

上のシンボルマークは錦台中の生徒会が中心となり作ったものです。錦台中ブロックでは、2年前にこのステッカーを児童・生徒に配布しました。現在も各校であいさつを日常生活に取り入れる運動を継続中です。



6月に小学校のふれあい清掃活動に中学生も参加し、地域の方々とともに地域にある公園の清掃をしています。

1月には、中学校の授業を6年生が見学し、4月からの中学校生活に期待をふくらませる良い機会となっています。

10月には児童生徒交流日で小学生は中学校生活の流れを学習し、部活動体験をします。

「合同授業研究」

毎年5月には中学校1年生の授業を、10月には2つの小学校の授業を教師が見合い、研修を行っています。

